



特集

設立 10 周年記念事業

これまで 10 年、

平成28年9月17日、NPO 法人時ノ寿の森クラブ創立 10 周年記念事業が開催されました。遠方からお越しの方々をはじめ、応援して下さっているすべての皆様に感謝申し上げます。

10 周年記念公開講演会、記念式典、レセプションの様子とともに、これから 100 年に向けての活動方針などをご紹介します。

☆ 創立 10 周年記念 公開講演会 ☆ 森づくりで地方創生—山村と都市の新たな関係—

東京農業大学地域環境科学部森林総合科学科 宮林茂幸教授

【宮林先生の素敵な言葉をひろいます】

■ 森づくりは地方創生

- ・健全で安心安全な国土づくりの根幹は森林づくり。
- ・グリーンインフラを整備し、循環型社会を整備していくこと。
- ・視点を「経済」から「環境」へ。今が転換期。

■ 森の力

- ・森は生きる力を育む。森林は天然のホスピタル。
- ・森は五感に働きかけ、人間が本来持っている力を引き出す。
- ・里山から学び、感動できる。
- ・威厳ある自然の力の前に、力を合わせる状況が自然と生まれる。

■ 山村と都市の交流

- ・都市は知識とノウハウと資金力を持ち、地方は知恵と現場を持つ。
- ・現場は地方にある。大きな教育力がある。
- ・都市の持っている問題を地方で解決できる。
- ・山村と都市が一緒に作り上げていく。
- ・山に入ることで山の思想を実感。責任ある交流へ。
- ・CSV（共通価値の創造）で新しいイノベーションを。それが地方創生の道。



【時ノ寿だからできる】

- ・時ノ寿には生きる力、生きる知恵、生きる術（すべ）を育む現場がある。
 - ・本物を生産し、本物を消費できる場がある。
- ・コーディネートする「人」が必要。時ノ寿がコーディネーターになれる。

これから 100 年



☆ 創立 10 周年記念式典 ☆



理事長あいさつ



功労者へ感謝状贈呈



来賓祝辞



これまでの 10 年のあゆみ

向こう 10 年のマニフェスト発表

「いのちの森を未来へ」

プロジェクトⅠ ナショナルトラストの森

社会の多様な主体が参加できる小規模森林等で構成された里山の持続的保全システム
「山と海をつなげるいのちの森づくり構想」

プロジェクトⅡ 時ノ寿「夢マップ」の実現

2020 年の完成を目指す誰もが気軽に森と出会うプラットホームづくり
みんなの夢が描かれた設計図

プロジェクトⅢ 時ノ寿学校を設立

里山の中で実践することで自ら気づき、生きる術を学ぶ。
これを「時ノ寿学」と呼ぶことにしました。「時ノ寿学」を学ぶ学校が開校します。

プロジェクトⅣ 活動のソーシャルビジネス化

2018 年度までに、これまでの森林保全活動を社会的企業として道筋を作り、
公的な森林・環境保全と合わせて持続可能な基盤を固める



プロジェクトを発表する理事たち

☆ レセプション





活動報告

7月から9月の活動報告

- 7月8日(金) 掛川市立北中学校1年生へ「森づくりの出前授業」
- 7月14日(木) 東京池袋の書道フェスティバルへ「時ノ寿の森クラブ」ブース出展
都市の人たちへ活動PRと森の恵みの商品販売！
- 7月20日(水) きらきら保育園の子どもたちが時ノ寿の森で川遊び♪
- 7月21日(木) 浜松市内の県立高校教員2人が時ノ寿の森で現場研修
- 7月27日(水) 時ノ寿の森クラブ web サイトが公開！！
- 7月30日(土) 2016 前期「時ノ寿 森のようちえん」第1回を開催
親子で沢の探検、丸太の皮むき、ヤギの散歩を体験

- 8月4日(木) 掛川市立北中学校の生徒14名が山仕事体験！
プロの伐採作業見学、植樹のための地ごしらえ、
チェーンソーワークを体験。
- 8月8日(月)～9日(火) 市内の小中学校教員が時ノ寿の森で研修
8日は掛川北中学校の先生20名、
9日は倉真小学校の先生10名が時ノ寿の森に
来訪し自分たちで準備をして流しそうめんを体験した後、
森林資源を活用した学校教育についてディスカッションしました。
- 8月11日(木) 山の日 はじめての山の日、時ノ寿の森クラブの活動が
静岡新聞ビブレに掲載されました！
都市と山村の交流事業で連携・協働している東京の
「森林環境整備財団」ご一行が山村体験として
時ノ寿の森へ宿泊。
- 8月13日(土) 2016 前期「時ノ寿 森のようちえん」第2回 を開催
大沢神社までの森のさんぽ、流しそうめん、沢歩き、
スイカ割り、1日森を満喫です。
- 8月21日(日) 会員参加の「森の夏祭り」を開催
親子連れ、若者を含む20名の会員が沢遊びや
流しそうめんなど夏の森で交流を楽しみました。
- 8月29日(月) きらきら保育園の子どもたちが大沢神社まで探検
- 9月15日(木) 浜松デザインカレッジ学生による
今秋販売開始予定の石けんの
ロゴマーク発表会
- 9月17日(土) 10周年記念講演会(225名)、式典(129名)、
レセプション(93名)、盛大に開催！
- 9月24日(土) 2016 年前期「時ノ寿 森のようちえん」
第3回を開催
雨もまた楽し…子どもたちはカッパを着て丸太遊具
で遊びました。



■「夢マップ」、こんな感じで進んでいます。

★時ノ寿学校
開校に向けて準備中！

★森の集会所周辺
林を若返らせる更新伐採進行中。冬の日照改善も期待！

★時ノ寿農園
小関建設様のご協力のもと
・バーク堆肥を混ぜ込み土づくり中！
・農園へ上るための道づくり中！
眺望も楽しめるよ♪

★森のようちえんフィールド
・伐採した丸太を活用して遊具組み立て中！
◎こんなイメージです♪

★時ノ寿エントランス（玄関）
11月20日（日）「いのちの森づくり」植樹祭
「夢マップ」のエントランス（玄関）となる場所の植樹祭を行います。多くの方のご参加をお待ちしています。

【TOPICS①】「山のきもち」出版

時ノ寿応援団の一人毎日新聞社記者の山本悟氏が「山のきもち～森林業が『ほっとする社会』をつくる」(東京農大出版会)を出版されました。「山が荒れれば、社会も人の心も荒れる」という現代社会のひずみをあぶり出し、その解決策に迫る時ノ寿の森クラブに目を止めてくれました。取材を通じて7年のお付き合いです。格闘している時ノ寿のメンバーたちも登場しています。ぜひご購入ください。
(理事長 松浦)



【TOPICS②】

「時ノ寿学校」シンボルマーク決定!



シンボルマークは、豊かな生態系と人の有機的な関係を緩やかな曲線で結び、「必然性のある偶然」を表現し、ロゴタイプは、おらかな印象と学校の品格、信頼感を設計しています。

「森の駅」「森の集会所」の貸出しがスタート！



森の恵みをいっぱいを受けて

- 自然体験や森の散策の拠点として
- 家族やお友だちとのんびり（お茶や読書やおしゃべりも）
- セミナーやワークショップの会場として
- ヨガやスイーツづくりなどの教室運営
- ワンディショップの会場として
- 小さなお子様をお持ちのママたちがのんびりできる場として

◇森の集会所 10:00～17:00



図書館 30名



喫茶室・調理室 10名



準備中です

工房 10名

◇森の駅（会員限定 全館30名） 10:00～17:00 宿泊（会員限定）全館 15名



調理室



ワークスペース



和室

※予約状況や詳細はお問合せ下さい。

【事務局だより】

おかげさまで 10 周年記念行事は、盛大に開催できました。そんな一大行事の準備期間中は、帰りが夜遅くなることもしばしば…。車で帰る途中、ウリボーやシカ、カモシカ、アナグマ、フクロウなどと会いました。この夜の「森の住民」たちからも、時ノ寿の森の豊かさが感じ取れます。これから秋は、紅葉・焚火・星空観察などいい時期です。会員の皆様には是非、10 年再生保全に取り組んできた時ノ寿の森をゆっくり体感して欲しいです！
森の駅、宿泊予約もお待ちしております♪(大石淳平)

【発行】

NPO 法人 時ノ寿の森クラブ
住所：〒436-0341 静岡県掛川市倉真 7021
電話・FAX：0537-28-0082
E-mail：info@tokinosunomori.com
ホームページ：https://tokinosunomori.com
Facebook ページは [時ノ寿の森クラブ](#) で検索

※時ノ寿の森クラブはいつでもご入会いただけます。
(個人サポーター会員 年会費 3,000 円)
お問い合わせをお待ちしています。